



6年生の代表がスイッチオンしました

イルミネーション点灯祭

5時にスイッチオン
あがる歓声!

従来から設置しているイルミネーションを「祭り」と称し、新たにイルミネーションを追加準備し、岩村イルミネーション街道を賑やかにするとともに豪華さアップを図りました。

この日のために、前日岩村ふれあい協議会委員により設置したイルミネーションを、少し明るい中ではありましたが、午後5時に6年生代表によりスイッチオン!。一斉に「ワー!」と歓声が上がるとともに、「きれいやねー」「また夜来よう」と楽しんでる様子が見れました。

チムニーのパン・ちらし寿司・赤飯を販売(テイクアウト用)

また、今回飲食はできませんでしたが、「チムニーのパン」といつもふれあい祭りで販売している「ちらし寿司、赤飯」の販売も行い、多くのお客さんが訪れ準備していた商品も売り切れが出るほど盛況となりました。

お化け屋敷

センター内に広がる
恐怖の怯え声

今回初めての試みで、このよ

うな製作の知識、技量を持った和田・ふれあい協議会委員の手により、ふれあいセンター内の決して広くない部屋をうまく使いリアルに設置されました。入場した子供たちからは歓声(怯え声)がセンター内に広がり、中には「僕10回目ゼー」と何回となく入場する子供たちもあり、終始賑わっていました。

岩村が元気になった

唯一の地域交流の場「ふれあい祭り」が中止となり、地域の火が消えかかっている中で実施した今回の「部落公民館めぐり&イルミネーション点灯祭」は、子供たちを中心に「岩村を元気に!」することができたと、ふれあい協議会メンバーは自負しています。

(寄稿者・田所秀二
ふれあい協議会会長)

12月6日にイルミネーション点灯祭り

子供たちの部落公民館めぐり

各部落世話人とゲームで交流

12月6日(日)、
催されました。

この行事については、9月に開催の「岩村ふれあいまつり」が中止となった関係で、何とか地域の火を消さないで皆さんが参加できることはないかと、岩村ふれあい協議会委員会で検討した結果、従来公民館活動で行っていた「イルミネーション点灯祭」を拡大して、公民館のスローガンである「子供たちを中心に活動」及び「イルミネーション点灯」を祭りとして開催することとしました。



包末公民館付近の子供たち

式」を拡大して、公民館の「子供たちを中心に活動」及び「イルミネーション点灯」を祭りとして開催することとしました。

リタイア用に準備したりヤカーを
元気な子供たちが引いたり走ったり

岩村ふれあいセンターをスタートに、部落毎に分かれた子供たちと、途中子供たちがリタイアした時のためのリヤカーを引く岩村ふれあい協議会委員が、各部落公民館に待ち受ける部落世話人たちのもとでゲームを行いました。それぞれの部落で用意したゲームを楽しみながらかつ真剣に取り組んでいる子供たちの笑い声が、普段あまり活気のない部落

各部落公民館めぐり

公民館に子供の笑い声が響く

については、前日の12月5日(土)にふれあい協議会委員全員で、昨年より増設した盛大な飾りつけを行い祭りに備えました。

公民館を賑やかにしてくれました。また道中でもふれあい協議会委員を置いてきぼりにしてリヤカーを引いたり走ったり、元気な子供たちに圧倒されました。ゴールのふれあいセンターではゲームの採点を行い、上位から順番に賞品を受け取るとともに全員に記念品が渡されました。普段他部落の位置・状況を余り知らない子供たちに知ってもらい、部落の方たちとの交流により更に知識を高めるために計画した「各部落公民館めぐり」ですが、子供たちから「各部落の位置が大体わかった」、「ゲームが楽しかった」との声が聞かれました。



堀ノ内公民館でゲームする子供たち

12月19日に 資源ごみ回収

12月19日(土)、岩村公民館の資源ごみ回収が行われました。8時30分には公民館スタッフが集合。ボランティアで各部落の家庭に回収に出発しました。今年も例年同様多くの回収ができました。今回は5月を予定しています。

2月21日(日)に パークゴルフ大会を 開催 (公民館主催)

日時 2月21日 13時
集合 現地集合
場所 野市のふれあいパーク
ゴルフ場
会費 500円(お茶付き)
賞品 豪華景品

手ぶらでお越しください。誰にでもできる手軽なスポーツです。クラブ1本のみ使用。バンカーあり池ありで芝生の上で球を転がします。ゴルフと比べて距離が短く楽しい競技です。